

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療秘書・情報学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	障害年金		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	木村 頭夫	実務経験と その関連資格	社会保険労務士として障害年金・老齢年金・遺族年金の相談・手続を行っている。			
《授業科目における学習内容》						
障害年金の基礎となる公的年金の制度、歴史、現状を学ぶ。また、障害年金の制度を理解し、障害年金を請求する患者様をサポートするための診断書の知識を習得することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト 70%、出席評価点 20%、平常評価点 10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
講師作成のプリントを配布する。						
《授業外における学習方法》						
小テストを行うので、小テストの内容を復習しておくこと。また、公的年金のニュースに関心を持つこと。						
《履修に当たっての留意点》						
障害年金は他人事ではなく、友人や家族にも発生する可能性があるものです。身近な人たちをサポートする気持ちで取り組みましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	学生納付特例制度の手続きができる。	配布プリント	自身が学生納付特例制度を利用する予定があるか、または現在、過去に利用している(したことがある)かを考えておくこと。	
		各コマにおける授業予定	公的年金制度の仕組みについての講義。 「免除申請手続きの重要性」を理解する。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	老後に向けた資産形成の必要性を説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。	
		各コマにおける授業予定	老齢、障害、遺族となったときに公的年金がどのくらい受給できるのか、についての講義。 公的年金は最低限の保証であるということを理解する。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が国民年金に加入し、将来どのような年金がもらえるのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。	
		各コマにおける授業予定	国民年金(老齢基礎年金)についての講義。 「老齢に関する国民年金」を理解する。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が厚生年金に加入し、将来どのような年金がもらえるのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。	
		各コマにおける授業予定	厚生年金保険(老齢厚生年金)についての講義。 「老齢に関する厚生年金保険」を理解する。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が遺族基礎年金を受給できるのか、また、受給額はいくらのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。	
		各コマにおける授業予定	国民年金(遺族基礎年金)についての講義。 「遺族に関する国民年金」を理解する。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が遺族厚生年金を受給できるのか、また、受給額はいくらなのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	厚生年金保険(遺族厚生年金)についての講義。 「遺族に関する厚生年金保険」を理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が障害基礎年金を受給できるのか、また、受給額はいくらなのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	国民年金(障害基礎年金)についての講義。 「障害に関する国民年金」を理解する。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	どのような人が障害厚生年金を受給できるのか、また、受給額はいくらなのかを説明できる。	配布プリント	小テストを行うので、配布テキストを読んでおくこと。
		各コマにおける授業予定	厚生年金保険(障害厚生年金)についての講義。 「障害に関する厚生年金保険」を理解する。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	公的年金の必要性を説明できる。	配布プリント	これまでの講義を振り返り復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	これまでの講義内容を振り返る講義。 「他人をサポートすることの意義」を理解する。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害の程度による障害等級が説明できる。	配布プリント	診断書の説明をするので障害年金の配布テキストの診断書の箇所を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	診断書についての講義。 「肢体」、「腎臓」等の診断書を理解する。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害の程度による障害等級が説明できる。	配布プリント	診断書の説明をするので障害年金の配布テキストの診断書の箇所を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	診断書についての講義。 「精神」、「肝臓」等の診断書を理解する。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害の程度による障害等級が説明できる。	配布プリント	診断書の説明をするので障害年金の配布テキストの診断書の箇所を復習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	診断書についての講義。 「聴覚」、「眼」等の診断書を理解する。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	私的な保険の説明ができる。	配布プリント	生命保険とはどのようなものか考えておくこと。
		各コマにおける授業予定	生命保険についての講義。 生命保険を理解する。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	私的な保険の説明ができる。	配布プリント	損害保険とはどのようなものか考えておくこと。
		各コマにおける授業予定	損害保険についての講義。 損害保険を理解する。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	公的年金とはどのようなものか説明できる。	配布プリント	これまでの小テストの復習をしておくこと。
		各コマにおける授業予定	これまでの講義内容を振り返る講義。		